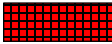




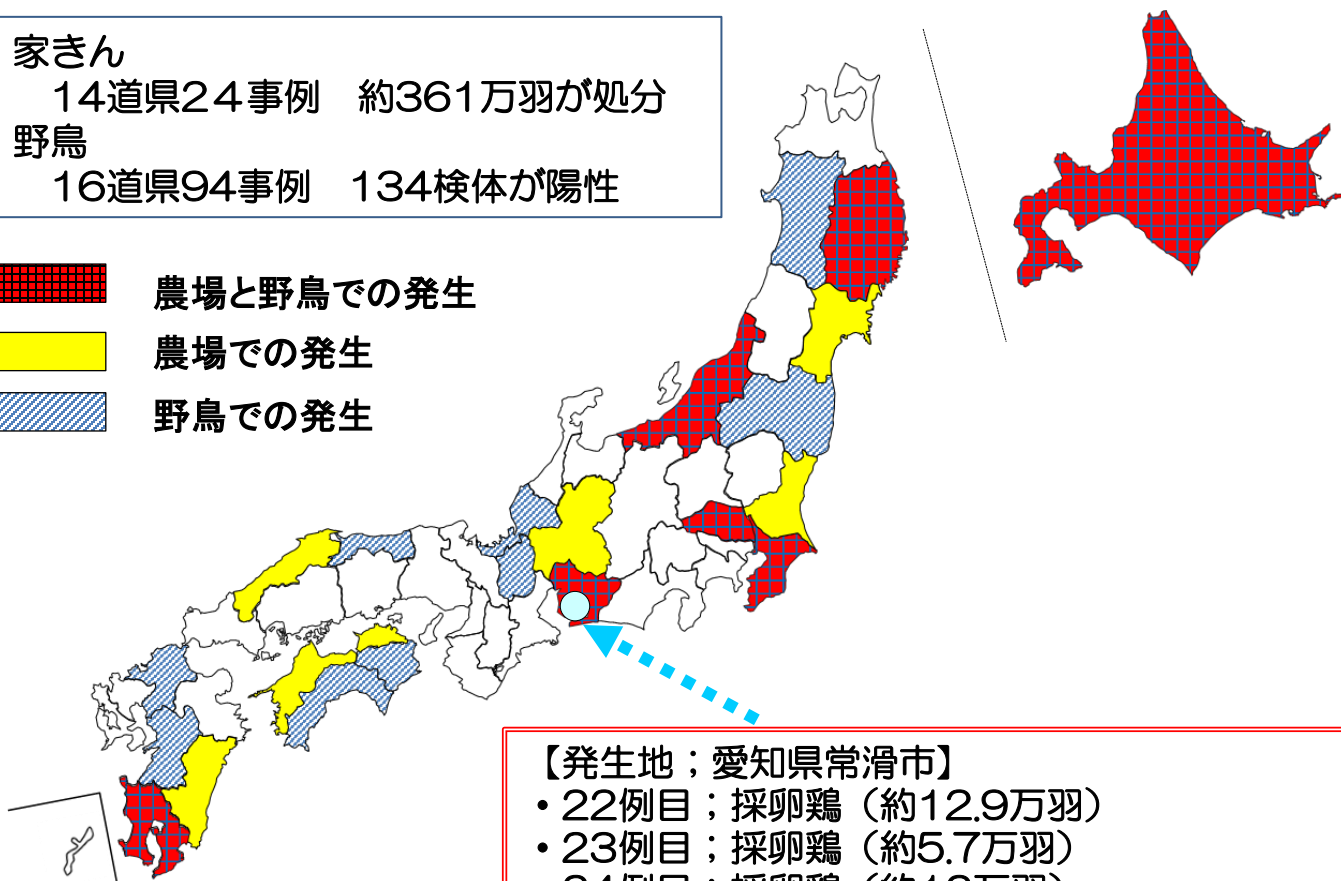
愛知県の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ続発！ ～ 愛知県3～5例目(国内農場22～24例目) ～

1月9～10日に愛知県常滑市の採卵鶏3農場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

家きん飼養農場の皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策の徹底をお願いします。

- ・家きん
14道県24事例 約361万羽が処分
- ・野鳥
16道県94事例 134検体が陽性

-  農場と野鳥での発生
-  農場での発生
-  野鳥での発生



【発生地；愛知県常滑市】

- ・22例目；採卵鶏（約12.9万羽）
- ・23例目；採卵鶏（約5.7万羽）
- ・24例目；採卵鶏（約12万羽）
- ・いずれも死亡羽数増加で通報あり、県が立入検査を行い、簡易検査陽性
- ・遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認